

「ひろしま未来教師セミナー」の第7回の受講者のアンケート結果及び感想等をお知らせします。

① これまでのセミナーを受講して、どのような先生になりたいと思っていますか。

- 子どもの変化に瞬時に気づき、信頼される教師
- 子どもの成長を見逃さず、常に子どもに寄り添う教師
- 常に学ぶ姿勢を持ち、子どもと共に学び続ける教師
- 結果に関わらず、過程を褒めたり、具体的に褒めたりすることができる教師
- 一人で抱え込まず、組織の中の一員として連携し対応することができる教師
- 子ども一人一人と向き合い、子どもの立場に立って考えることができる教師
- 「わが子であれば」と常に考えることのできる教師
- 観察力と行動力を兼ね備えた教師
- 子どもたちからも保護者からも信頼される教師
- 子どもたちの学びを最大限に引き出すことのできる教師
- 専門知識が豊富で子どもたちの飽くなき探究心をサポートできる教師
- 子どもの実態を把握し、一人一人に適切な対応ができる教師
- 広島市で働くことに責任感と使命感を持ち、平和学習を通して広島未来を担う子どもたちと平和についての考えを深めることができる教師
- 子どもにとって教室が居場所となり、安心して勉強できるような学級運営ができる教師
- 教材研究を深め、子どもが学ぶ意欲を持てる、分かりやすい授業ができる教師
- 困難なことに対しても諦めず、一生懸命努力できる教師。

みなさんの教師像が、セミナーを通して目標となり、また、今後、大学の授業や普段の生活から色々取り組めることが分かってきたようですね。

ぜひ、取り組みたいと思ったことにチャレンジしてください。



【受講者の感想】

② ①のような先生になるためには何が必要で、それを身に付けるため、今後どのようなことを取り組みますか。

- 引き続きボランティア活動をし、子どもたちや現場の先生方と積極的にコミュニケーションをとっていきたい。
- 日頃から、傾聴を大切にし、周囲に気を配りながら意識して過ごしたい。
- 誰にでも挨拶をし、どんなときでも笑顔をたやさない。
- 様々な本を読んだり、経験をしたりする中で、自分の長所・短所を見出していく。
- 人の言動の理由をきちんと理解した上で、発言するようにする。
- 普段の学生生活からも、学び続ける気持ちを忘れずに何事も向上心をもって生活する。
- 日頃から字を丁寧に書くことを意識したり、言葉遣いに気を付けたりする。
- 先生方や先輩方にアドバイスや指導をいただきながら、周りの仲間と切磋琢磨し、採用試験へ向けて励む。
- 大学にいる間に、少しでも専門性を高める。
- 児童理解について文献を読んだり、学習指導要領を読んだりして、子どもたちが主体的に学ぼうとする意欲がわく授業について考えていく。